

県では、ゴールデンウィーク前、連休後に感染者が増加しないように感染対策の徹底を呼びかけてきましたが、連休後は5月11日に過去最多となる2,702名の新規陽性者数が確認されるなど、ここ1週間で2回も過去最多を更新し、感染拡大が続いております。本日の新規陽性者数は2,330名となっております。

年齢階級別新規陽性者数においても、特に10代において急速な感染拡大が続いており、10歳未満の子どもたちや30代の親世代のほか、全世代において前週比が増加しております。

5月11日時点の県全体における病床使用率は53.1%、先週水曜日と比較しますと13.1ポイント上昇し、5月6日以降は高い水準で推移しています。

圏域別では、本島圏域で55.7%、宮古圏域で57.6%と入院調整に困難が生じる水準とする60%に近づいており、非常に厳しい状況です。

そのため、感染拡大の防止及び医療提供体制のひっ迫を防ぐことを目的に、緊急の措置として、本日の新型コロナウイルス感染症対策本部会議において、本島圏域と宮古圏域において「コロナ感染拡大警報」を発出することを決定致しました。集中して対策に取り組むため、対象期間は明日、5月13日から5月26日までの2週間とし、あわせて、沖縄県対処方針の期間も延長しております。

高齢者の皆さまは、できるだけ同居家族以外の方と会うのは控え、県民の皆さま多人数との会食など、リスクの高い行動は避けて下さい。

また、親戚、知人の方々は、高齢者の家を訪問したり、一緒に食事をするのはやめましょう。

また、子どもたちの感染拡大を防ぐため、発熱、のどの痛み、鼻水などの症状がある場合には、通園、通学、外出は控えましょう。

部活動や学習塾、放課後児童クラブ等の子どもたちが集まる場所においては、換気を行う、マスク着用などの感染防止対策を徹底し、寄り道せず帰宅させましょう。

大学生や専門学校生徒、バイトをされている方なども、友人たちと集まらず、寄り道せずに帰宅しましょう。また、働いている方々においても、多人数との会食などリスクの高い行動は控えて下さい。

ワクチン接種により、新型コロナウイルスの発症予防や重症化予防に効果があるとの報告があります。そのため、ワクチン接種がまだの方は、県や市町村で利用可能な会場での接種をご検討下さい。

連休後の感染拡大について、年代別では10代が最も多くなっています。県では、子どもへの感染拡大を抑制するため、子どもを守るための対策を呼びかけます。

まず、子どもの登校前に健康状態をチェックし、症状が有る時は登校は控えましょう。また、教室内でマスクを着用しましょう。

部活動時は、できる限りマスク着用の徹底やこまめに換気すること、着替える際には密にならないように順番を決めることを徹底して下さい。

また、2週間は他校との練習試合を延期しますが、抗原検査キットで陰性を確認すれば引き続き、練習試合も可能とします。

次に、学童や学習塾におきましては、換気を徹底して下さい。また、マスク着用、黙食など学校の教室に準じた対策を実施しましょう。学校や部活、塾が終わったらまっすぐ帰宅し、帰宅したら手洗いとうがいを徹底して下さい。

自宅においても友達と集まらないこと、また、自宅療養する場合に備え、市販薬やスポーツ飲料等の準備をお願いします。子どもたちを感染から守るため、ご協力をお願いします。

症状は軽いが薬は欲しい、日中は忙しいので夜間受診にした、新型コロナかどうか検査して欲しい、といった緊急性の高くない理由の夜間救急受診が急増しており、救急医療の負担となっています。

そのため、発熱等の症状がある場合は、まずはかかりつけ医にご相談し、相談する医療機関に迷う場合は、24時間対応の県コールセンターにご連絡ください(098-866-2129)

また、小さい子どもの急な病気や対処判断に迷ったときは、小児救急電話相談(＃8000番)までご相談下さい。救急医療の適正な利用をお願いします。

感染拡大により、すぐには検査を受検できない状況も確認されています。そのため、症状のある場合にはご自身で検査結果を確認することが出来る抗原定性検査キットを活用していただき、陽性となった方をオンライン等で医療に繋げる為の「抗原定性検査・陽性者登録センター」を本日より再開しますので、ご活用ください。詳細は県ホームページへ掲載します。

なお、検査キットについては、医療用キットが対象となり、県薬剤師会のホームページに掲載された薬局にて購入をお願い致します。

沖縄県では、さらなるワクチン接種を加速化させるため、5月14日土曜日にイオンモール沖縄ライカムにて県広域ワクチン接種センター臨時会場を設置し、県HPから予約を受け付けることができます。なお、予約無しでも3回目接種を受けることができますので、是非お出かけついでにご検討下さい。

また、県のワクチン接種に係るホームページをリニューアルし、高齢者や若者世代の方々にも情報等が得やすいよう、イラストを用いるなど、分かりやすくしましたので、併せてお知らせします。

今後、連休中に感染した方からの二次感染により更に感染拡大するおそれがあり、その拡大は、現在より大きくなる可能性も指摘されています。

そのような中で、子どもの感染が続き、入院リスクの高い基礎疾患のある方や高齢者に感染が拡大すると、病床不足により、コロナ対策はもとより、一般の医療に深刻な影響を与えることも想定しなければなりません。

県民の皆さまにおかれては、本県の厳しい状況を鑑み、本日お伝えした感染対策の徹底にご協力をお願いします。